

草加市立稲荷小学校 学校だより 1月号



いなり

花さく 夢さく 笑顔さく 明日への希望 いなりっ子

【学校教育目標】

【自ら学び 心豊かに たくましく】

【教育基本方針】

児童一人ひとりを大切にする教育の推進

令和8年1月8日 児童数474名

稲荷小学校ホームページアドレス <https://www.soka-stm.ed.jp/inari-syo/>



五十にして天命を知る

校長 平野 修

あけましておめでとうございます。

児童の皆さん、保護者・地域の皆様、本年もどうぞよろしく願いいたします。

令和8年度、稲荷小学校は開校50周年を迎えます。昭和52年4月1日、新入生に加え、草加小から308名、高砂小から86名を受け入れ、両校から分離する形で開校しました。まだ校章もなく児童・保護者からの公募で図案を決めたり、校庭の設備なども整っていないため、学校生活を送る中で一つ一つ形を整えていきました。関係者のご苦勞が目に見えます。様々なご尽力のおかげで、今の稲荷小があります。

中国の思想家、孔子の「論語」という書物に「五十にして天命を知る」という言葉があります。「50歳になって初めて、自分の人生は何のためにあるのか、天の授けた使命を知る」という意味です。稲荷小は、この地域の子どもたちの成長のために存在することはもちろんですが、ひいてはこの地域の幸せに寄与するためにあるのではないかと考えています。

一口に50年といっても「人間五十年、^{げてん}下天の^{ゆめまほろし}うちを^{げてん}比ぶれば、^{ゆめまほろし}夢幻の如くなり」とある通り、昔の人にとっては一生に匹敵する時間です。その長い歴史を受け継ぎ、次の60年、70年、さらには100年に向かい、子どもたちと地域のために役割を果たしていくという思いを新たにしています。

今後とも、ぜひ本校教育へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。